

● QR × AI × 匿名 の現場改善 SaaS

ヒヤリの30秒で、 現場を変える。

匿名・多言語のヒヤリハット報告から、AIによる
4M分析、改善の追跡までを、ひとつのアプリで。



安全ポスト+

anzenpost.com

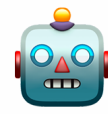


30秒で書ける。AIが分析する。改善まで追跡する。



30秒で投稿

詰所のQRをスマホで読むだけ。匿名・多言語OK、専用アプリのインストールは不要です。



AIが4M分析

Man / Machine / Material / Method に自動で分類。現場の危険の傾向が可視化されます。



改善を追跡

担当・期限・実施内容まで記録。投稿者本人も対応状況を確認できます。

- 無料プランで全機能を試せます。クレジットカード登録は不要です。

紙のヒヤリハットが、現場に届かなくなっている。

詰まり 01

報告が紙で止まる

詰所に山積みのまま集計されず、本店・元請に共有されないまま埋もれていく。

詰まり 02

KYが形骸化する

同じ項目を読み上げるだけになり、新しい危険源が現場に反映されない。

詰まり 03

声の出にくい人がある

外国人作業員、現場が遠いドライバー、立場が下の人の危険の声が上がりにくい。

 「報告がない＝現場が安全」ではない。むしろ "見えていないだけ" かもしれません。

労働災害は、**いまでも年4万人。**

建設業・死亡災害

232人/年

業種別ワースト。墜落・転落・はさまれ
が **56%** を占める。

製造業・死傷災害

26,676人

機械への はさまれ・巻き込まれが **4,692件**。

物流業・死傷災害

16,292人

約 **65%** が荷役作業時。前年比 +77人。

出典：厚生労働省「令和6年 労働災害発生状況」（2025年5月公表・確定値）

「投稿 → AI分析 → 改善」が、ひとつのアプリで完結。

①

QRで30秒投稿

詰所・ゲートのQRを読むだけ。匿名
・多言語で、誰でも報告できる。



②

AIが4M分析

自由文をAIが読み取り、4Mに自動分類。危険の偏りがその場でグラフに。



③

改善を追跡

対策の担当・期限・完了を管理。投稿者本人も状況を確認できる。

現場 → 管理 → 経営 が、ひとつのデータで繋がる

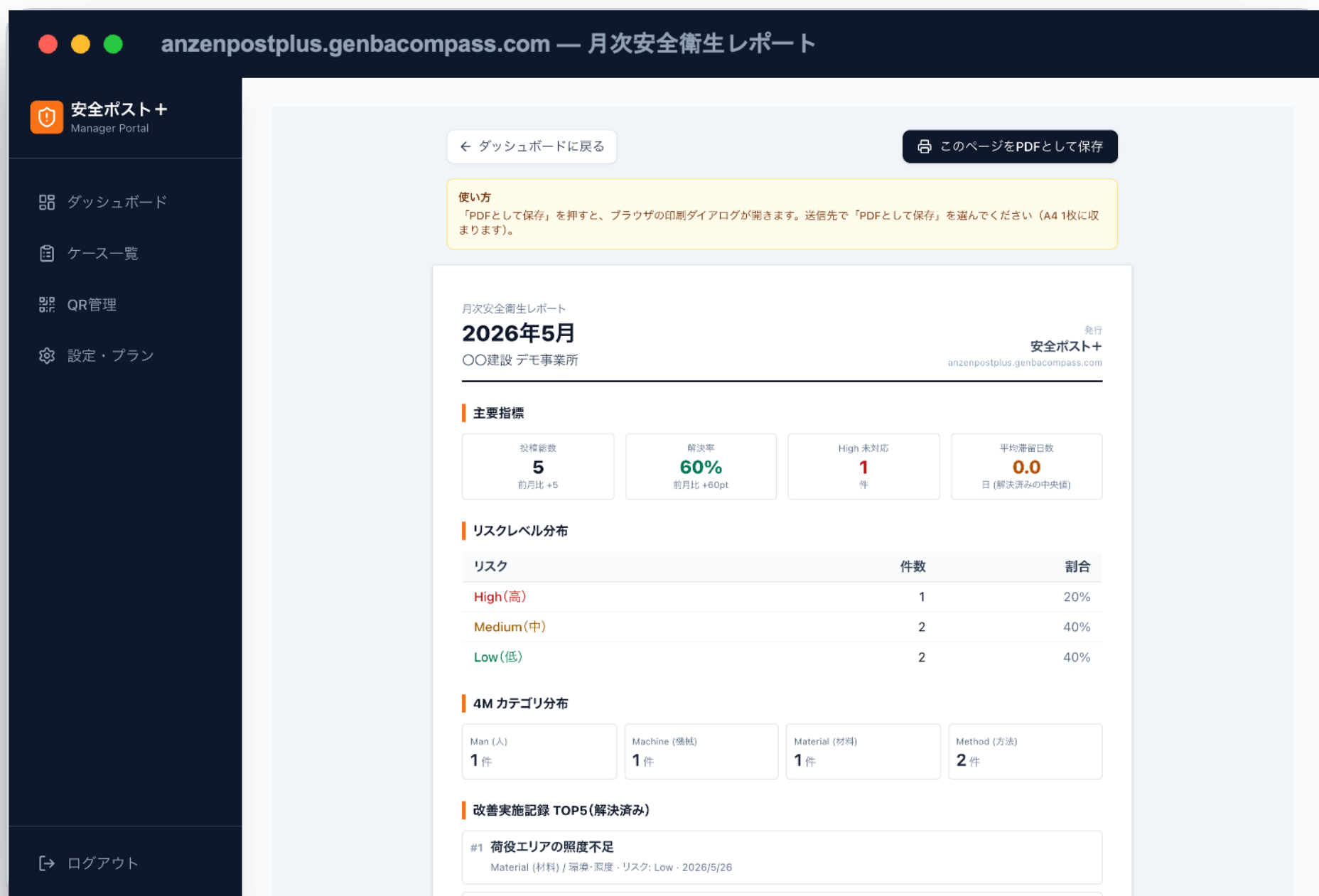


機能① 投稿が30秒で終わる

スマホとQRだけ。匿名・多言語で報告。

- › 詰所・ライン・運転席のQRをスマホで読むだけ。アプリのインストールは不要。
- › テキスト・音声・写真の **3形式** に対応。
- › 匿名OK。個人を特定する情報は **AIが自動でマスキング**。
- › 日本語以外も投稿可能。 **AIが日本語に翻訳して保存**。

※「30秒で投稿完了」は実測値に基づき記載しています。



機能② AIが4M分析を自動化

「分類する手間」を、**AIに任せる。**

- › 投稿された自由文をAIが読み取り、**4Mに自動分類**。
- › 業種別タグ（高所・はさまれ・化学物質 等）も同時に付与。
- › 危険度（Low / Medium / High）を **AIが自動判定**
- › 集計は管理者の作業なし。リアルタイムで傾向が見える。

改善実施を記録

解決済みにする

実施した対策

開口部に固定式の手すりを再設置。朝礼で全班に周知し、点検表に開口部チェック欄を追加。

対策チェックリスト

☒ 物理的な対策を実施した

☒ 関係者に周知した

☐ 再点検の予定を設定した

効果見込み

High

再発防止策

新規入場者教育に開口部養生を追加

機能③ 改善実施記録で PDCA を回す

ヒヤリ報告で終わらせない。改善まで追跡。

- 「解決済み」にする時、実施した対策を必ず記録（自由記述 + 5項目チェック）。
- 効果見込み（Low / Medium / High）を選択。
- 再発防止策を別欄に記録
- 改善の実施件数・効果見込みは、月次レポートに自動集計。

「投稿 → 分析 → 改善実施 → 効果検証」の PDCA が、1つのアプリで閉じる。



機能④ 投稿者本人にも対応経過が見える

「自分の声はどう活かされたか」が、**匿名のまま見える。**

- › 投稿完了時に、投稿者だけの**専用URL（viewer_token）**を発行。
 - › そのURLから、管理者の**対応経過（未対応 → 対応中 → 対応済み）**と実施内容を確認できる。
 - › 匿名性は保ったまま、**双方向の透明性**を実現。
- 「投稿しても何も変わらない」を解消し、報告文化を育てる。



管理者ダッシュボード + 月次PDFレポート

経営層に出せる「成果物」が、ワンクリックで作れる。

- › 4つのKPIを前月比つきで常時表示（未対応High / 未対応合計 / 解決率 / 滞留日数）。
- › Heroアクションカードで「今日見るべき案件」へ即遷移。
- › 月次レポートを **A4 1枚 PDF** で出力。経営層・上司への報告にそのまま使える。
- › 月例の安全衛生委員会の資料が、1クリックで揃う。

業種ごとに、**現場の言葉**で展開できる。

● 建設業

足場・高所・重機が混在する現場

- ・ 詰所QR / 元請・下請間で共有
- ・ 外国人作業員の多言語投稿

死亡災害の8割を占める「**墜落・はさまれ**」を、早期に察知。

● 製造業

ライン・設備が密集する製造現場

- ・ ライン脇・設備別QR
- ・ 段取り替えのリスク変化を記録
- ・ ベテランの暗黙知を形式知化

はさまれ・巻き込まれを、先回りして止める。

● 物流・運送業

人と車両が交差する物流現場

- ・ 車載・倉庫ゲートQR
- ・ 配送先からの匿名投稿
- ・ 荷役5大災害に対応

散らばった一人作業の声を確実に拾う。

最短**当日**で、運用開始。

導入初日（合計 約30分）

当日から運用開始

1

無料登録

クレジットカード不要。

2

組織・現場を登録

組織名と現場名を入力
（約5分）。

3

QRを印刷・貼付

QRを印刷し現場に掲
示（約10分）。

4

作業員が30秒投稿

スマホでQR → 匿名で
報告。

5

集計・対応・改善

管理者がダッシュボー
ドで記録。

料金プラン

無料から開始可能な、シンプルな料金体系。

Free ¥0 /月 QR 3個 AI分析 10回/月 音声 5回/月	最も人気 Light ¥2,980 /月 QR 10個 AI分析 100回/月 音声 50回/月	現場規模に応じて Standard ¥9,800 /月 QR 50個 AI分析 1,000回/月 音声 500回/月	Enterprise 個別見積 上限なし
--	--	--	---

初期費用なし。Stripeカード決済。月次解約可。

安心して、現場で使える設計。

セキュリティ・データ保護

通信

HTTPS / HSTS / X-Frame-Options DENY

認証

Supabase Auth Magic Link（パスワードレス）

データ分離

PostgreSQL Row Level Security による組織別の完全分離

匿名性

投稿者の個人情報はAIが自動マスキング

よくあるご質問

Q. 無料プランでもAI分析が使えますか？

A. はい、月10回まで無料でご利用いただけます。

Q. 既存の安全衛生システムと併用できますか？

A. はい。CSVエクスポート機能で既存システムへの取り込みも可能です。

Q. データの所有権は？

A. 投稿データは投稿者・契約組織に帰属します。

まずは「30秒デモ」を試す

[Web : anzenpost.com](https://anzenpost.com) / お問い合わせ : support@genbacompass.com

[無料で試す →](#)